

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		介護支援専門員の育成支援					所管	福祉部 介護予防・地域支援課
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	165	計画事業名	介護支援専門員の育成支援			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり						
		[小 柱] (4)高齢者の地域での包括的な支援の仕組みづくり						
		[施策] ①介護サービスの充実						
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	介護保険法				
	事業対象	居宅介護支援事業所の介護支援専門員						
	事業目的	介護支援専門員に求められる医療知識や法律知識、ケアプラン作成に関する研修会等を開催し、ケアマネジメント力の向上を図る。						
	事業内容	<p>①居宅介護支援事業所の介護支援専門員に対し、利用者のニーズに合ったより良いサービスを提供するための介護・医療・法律の知識・生活支援やケアプランの作成技術等の研修を実施し、介護支援専門員の資質向上を図る。</p> <p>②主任ケアマネージャーとの交流の場を設け、情報交換を図る。</p>						
委託の有無		委託内容						
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	介護支援専門員研修会実施回数	回	14	15	15	14	
		介護支援専門員研修会参加者数	人	500	448	548	634	
	決算額 (単位:千円)				274	244	189	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			2,727	1,700	3,208	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			58	24	77	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			216	221	113	
		総経費			3,001	1,945	3,398	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			220	196	152	
一般財源(区負担額)			2,781	1,749	3,246			
前回評価から改善した事項	介護支援専門員に必要な法律の知識についての研修会を開催した。また、訪問看護ステーションや主任介護支援専門員との、交流の機会を設けた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	利用者のニーズに合ったより良いサービス提供のため、介護支援専門員のスキルアップは必須であり、区が主体となって課題に応じた研修を実施する必要がある。					
	効率性	4	外部講師のほか、区職員や台東区在宅療養支援窓口相談員、三ノ輪口腔ケアセンター歯科衛生士を講師とし、台東区でケアマネージメントを実施するための研修を行なった。また介護保険課と連携し、民間の主任介護支援専門員を活用し、交流・相談の機会を作った。					
	手段の適切性	3	多くの介護支援専門員が参加できるよう、開催時間や場所を調整して実施した。また、医療知識等効果的なテーマを設定し専門の外部講師を招くことで参加者の関心を集めることができた。					
	目的達成度	3	開催時間や研修内容等、研修参加者からは概ね好評を得ており参加者の増加につながっている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
回数や時間帯、内容等は主任介護支援専門員の意見や講演後のアンケートを参考に決定しており、参加者の満足度が高いため、今後も研修内容の充実を図りながら事業を継続していく。					維持			